

区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	平成30年12月12日(水) 19時 から 21時00分
会 場	中野区役所7階会議室
テ ー マ	平成31年度予算で検討中の主な取り組み(案)について
出席者 区 民	計38人 (男23人、女15人)
区 側	各室・部長、政策室副参事(企画担当)、政策室副参事(基本構想担当)、政策室副参事(予算担当)
事務局	担当職員9人(予算担当7人、企画担当1人、広報担当1人)
一 時 保 育	無
手 話 通 訳	無

区民と区長のタウンミーティング内容 会場(中野区役所) 平成30年12月12日

区長あいさつ		
<p>本日は、グループディスカッション形式ではなく、一問一答形式で行う。来年度予算に興味のある方や予算以外でも意見のある方が来ていると思うので、色々な意見を聞かせて欲しい。</p>		
区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
産後ケア支援者派遣について、国のガイドラインから家事支援が外れたことにより、ケア支援者として派遣しているドゥーラが家事支援を実施しないこととなった。産後ケア支援者派遣は教育を受けた専門家が継続して対応すべきであり、家事支援もできるようにしてほしい。	(地域支えあい推進室長) 昨年度までの利用者アンケートの中でも、家事支援に特化したサービスを提供して欲しいという声が多くあり、その声にこたえたものである。母親の負担軽減の観点から既存のケア支援者派遣とともに続けていきたい。	地域支えあい推進室
野方駅まで地下化することで決まっているが、そこより先は地下化か高架化決まっていな。個人的に地下化にした方がよいと思う。決定は都がすることだが、私たちの意向を都へ伝えてほしい。	(区長) 様々な意見があり、区としてこれでいくという言い方はできない。どちらになったとしても、どういビジョンを描けば良いかという視点が必要である。都がどう決めるか見守るしかない。	地域まちづくり推進部
堀江敬老館の仮施設について、従来のサービスを続けて欲しいと要望したが大幅に削減となってしまった。新しいところは計画しているのか、今後の見通しを教えてください。	(地域支えあい推進室長) 中野3丁目に民間事業者によるデイサービスと敬老館の機能を兼ねた施設の建設をする。もうしばらくご不便をおかけするがお待ち頂きたい。	地域支えあい推進室
木造住宅の耐震補強工事助成をお願いしたい。住民の命を守るだけでなく、まち全体を守るために木造住宅の耐震補強工事は有効だと思っている。	(区長) 木造住宅の耐震補強助成を中野区が唯一やっていないとは認識している。災害対策については、やらなくてはならないことが様々あるので、何を優先すべきか総合的に考えて判断する必要がある。	都市基盤部
特別支援教育について、通級や適応教室等、切れ目ない支援をお願いしたい。	(子ども教育部長) 小学校は各学校に特別支援教室を設け、巡回指導・支援を行っている。中学校については、現在、中野中に生徒が登校して支援を受けている状況だが、今後は各学校に特別支援教室を整備し、支援を受けられるよう充実させていきたいと思う。	子ども教育部・教育委員会事務局
保育事業の充実について、大切なのは保育士や児童館職員の人材育成だと思う。児童館職員に話を聞いたら、新規採用がないとのことだった。ノウハウを継承するためにも計画的に育成してほしい。	(区長) 保育の質のガイドラインを作成し、それに沿って人材育成を行っていく。 (地域支えあい推進室長) 児童館職員としての採用ではないが、福祉職を採用しているので、人材育成を計画的に行っていく。	地域支えあい推進室

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
<p>保育園が騒音対策をしていない。音対策の指導をしてほしい。また保育整備のガイドラインを作してほしい。</p>	<p>(区長) 検討したいと思う。</p> <p>(子ども教育部長) 区立園の建て替え時は事業者と調整している。民間園の場合は近隣住民への説明会を行っており、そうした場でも要望は聞いている。</p>	<p>子ども教育部・教育委員会事務局</p>
<p>国民健康保険料が毎年あがっていて、何とかしてほしいと声があがっている。自治体の努力で下げることができないのか。近隣の杉並区などと差があるため、国保特定健診を無償化(住民税課税世帯は500円)してほしい。</p>	<p>(区長) 保険料は高いと思う。国が制度の抜本的な見直しをしない限り解決にはいたらない。健診費用については検討したいと思う。</p>	<p>区民サービス管理部 健康福祉部</p>
<p>学級数増に伴う対応と区立学校の再編があるが、計画時の児童数推計と変わってきているのではないかと。計画は今のままで大丈夫か、検証する必要があるのではないかと。</p>	<p>(子ども教育部長) 現在学校再編計画(第2次)に基づき、再編計画を進めている。計画時想定以上に児童数が増えた学校はある。児童推計は適宜見直している。</p>	<p>子ども教育部・教育委員会事務局</p>
<p>子どもの権利条例の策定をお願いしたい。保育士不足の対応として、就業継続支援が必要だと思う。</p>	<p>(区長) 子どもの権利条例について、基本構想の策定の中で考えていきたい。また、保育士の就労継続のための支援は行っている。</p>	<p>子ども教育部・教育委員会事務局</p>
<p>区役所に行こうとしてもバスがない。バスを20分に1本走らせてほしい。それだけで、まちの活性化につながると思う。</p>	<p>(区長) 検討する。</p>	<p>都市基盤部</p>
<p>子どもの貧困、格差を食い止めなくてはと思っている。子ども食堂へのバックアップ等推進してほしい。</p>	<p>(区長) 子ども・子育て施策充実に向けた実態調査を乳幼児及び小中学校全学年を対象に実施していく。家庭の状況がどうなっているのか、貧困だけでなく調べていく。 子ども食堂増えているが、利用者が必ずしも貧困家庭とは限らない。行政として何に取り組むべきか、この調査で見極める。</p>	<p>子ども教育部</p>
<p>主な取り組み(案)について昨年度まで10か年計画の8戦略ごとにまとめていたが、今回4項目になった。足りない部分はあると思う。文言として、区民とともに進める豊かなまちづくりのための取り組みとしてはどうか。</p>	<p>(区長) 文言は承った。意見を参考に検討していく。新たな基本構想に基づく計画は10か年ではなく、5か年計画で考えている。5か年で具体的に何をするのか示していく。新たな基本構想・基本計画ができるまでは、現在の基本構想と10か年計画は生きている。</p>	<p>政策室</p>
<p>区長選挙の争点にもなったサンプラザについて、先日解体を表明されて土地ごと売却することになったが、主な取り組み(案)に書かれていない。公約と違ってきているのではないかと。</p>	<p>(区長) 項目としては「中野駅周辺まちづくりの推進」に含まれている。その中でも、中野駅西口改札をつくるのが喫緊の課題であり、もともとサンプラザは再整備するという公約だった。再整備の手法については、現在検討中である。</p>	<p>都市政策推進室</p>

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
色々ある健康保険制度で一番財政的に弱いのが、国民健康保険だと思う。負担も大きくなっている。	(区長) 国民健康保険が厳しいのは分かっているので、国へ要望している。国民健康保険には、すでに半分税金が入っている。負担が重くなる要因としては、後期高齢者医療費の増があると思うので、ここが増えないようにする必要があると思っている。また医療費がかからないようにし、徴収率を上げていく必要もある。色々な意見に対して、区ができることをやっていく。	区民サービス管理部
平和の森公園西側の防災林を100本間伐することになっていると思うが、大きい木もあり、防災機能が低下すると思うので、再度検討してほしい。またそういう場を設けてほしい。	(区長) 樹木の間伐の影響を調べている。検討については改めてやらせてほしい。しっかり説明しながら進めて行く。	都市基盤部
幼児教育の充実について、文言として私立幼稚園しか出てきていないが、区立幼稚園も含まれているのか。	(区長) 主な取り組み(案)に記載しているのは事業の補助のことであるため、私立幼稚園しか記載がない。区立幼稚園は区の直営であり、幼児教育の充実に努めている。	子ども教育部・教育委員会事務局
中野区の公園は遊具が少なく、魅力も少ない。公園の遊具を増やしたり、設備の更新をしてほしい。	(区長) 公園について、きれいにしていきたい。	都市基盤部
まちづくり検討委員会を傍聴した際、資料がもらえなかった。また、都計道や連立については意見を言うと言われた。まちの人の意見をしっかりと聞いて欲しい。	(地域まちづくり推進部長) 検討委員会での資料は原則閲覧としている。また、検討委員会で意見を言うと言われたのは、都市計画道路や連立事業については、既に実施が決定しているため、実施することを前提として議論していただきたいという趣旨であった。	地域まちづくり推進部
狭隘道路について、建て替え等を行ったのにセットバックしていないところがある。	(都市基盤部長) 来年度以降、制度を変えて建築確認の前に整備承諾をしてもらうようにする。塀の突出等の違反物件の取り締まりもしていく。	都市基盤部
トランスジェンダーについて、学校の先生や生徒にちゃんとした教育をしてほしい。	(区長) 制服について、校長に申し出ればスカートでなくズボンが履けるといった対応をしているようだが、校長に申し出るという時点でハードルが高いと思うので、そのハードルを下げていきたいと思っている。 (子ども教育部長) 教員への研修は行っている。制服について許可を取らずに選択制にできないか検討していきたい。	子ども教育部・教育委員会事務局